

## 基地周辺対策特別委員会

令和5年12月6日開催

岩国飛行場周辺の航空機騒音状況比較資料により、大竹市内の航空機騒音状況（阿多田・西栄）等の推移について（令和5年5月～令和5年10月）報告を受けました。令和5年度上半期の騒音発生件数は、空母艦載機の移駐完了前の平成29年度と比較すると、大幅に増加しています。

年 度	阿多田測定地	西栄測定地
H29年度上半期（70デシベル以上）	832回	52回
R5年度上半期（70デシベル以上）	2144回	775回

※8月23日～9月12日まで測定器故障のため測定していません。

なお、90デシベル以上の測定は、5月81回、6月10回、7月26回、8月8回、9月34回、10月15回、となっています。11月29日、米軍オスプレイが鹿児島県屋久島東側沖合に墜落した事故と、11月以降、岩国市内で発生している米軍人による事件3件の対応について、報告を受けました。「今後とも情報が入り次第報告する」とのことでした。

今後の活動について、在日米軍等再編後の岩国基地周辺対策に関する事項として委員間で協議、次の項目について提案がありました。

- 1) 航空機騒音の実態調査
- 2) 研修会・講習会の開催
- 3) 他自治体対策委員会や団体との意見交換会の開催
- 4) 広島防衛局との研修会の開催

## 議会のあり方調査研究特別委員会

令和5年9月～12月

9月定例会における特別委員会の設置以降、10月11日(水)、26日(木)、11月21日(火)、12月6日(水)、27日(水)開催しました。

2年間の行動計画の作成と共有を行い、委員アンケートによって、大竹市議会が持つ課題の抽出に取り掛かりました。適正な議員定数の模索や委員会運営の機能向上、議会基本条例の精査など多岐にわたる意見が挙げられたなか、まずは優先事項として、

- 議会の広報広聴活動について
- 政務活動費について
- 議会・議員のあるべき姿の共有

の3点をテーマとして掲げました。

これらは令和6年3月を目安に、一定の方向性を出す予定にしています。具体的には委員が2つのグループに分かれテーマごとに研究をした後、プレゼン～質疑応答を行っています。今後は各グループ研究を融合するための意見交換を進め、委員会の意見としてまとめた上で、実現できるものから実施すべく、既存ルールの変更も視野にいれた議長への提案や、他の委員会への協力要請などにつなげていく予定です。